

**重点課題**

【課題1】(1一) 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ。(自校 54.5% 県 64.9% 全国 63.9%) 【全国中学生新聞】の□で囲まれた部分に「日本の文化の例」が「複数」示されていることや、「外国語の辞書に載っている言葉」が示されていることは捉えているが、そのことにどのような効果があるかが理解できていないものと考えられる。

【課題2】(3一) 書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する。(自校 72.7% 県 87.6% 全国 87.4%) 第一段落の前半では、インターネットの利便さについて述べ、第二段落では、地域の店が必要であることを述べている。誤答の選択肢4を使った文が成立するためには、第二段落の内容は地域の店の利用に否定的な論を展開する必要がある。「いくら・・・ても」という表現の使い方が理解できていないものと考えられる。

**重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）**

【課題1】 説明的な文章を読む際に、それぞれの段落、部分とどこが関連しているか、どのような役割や効果があるかを捉えさせる。

【課題2】 話す、書くなど、考えを伝える際につなぐ言葉、呼応副詞などの使い方に注意し正しく表現させる。また、文法を日々の授業内容にもっと取り入れる。

※小中一貫した取組については、読書活動を充実させ、文章を読む際に内容を適切に読み取らせる。

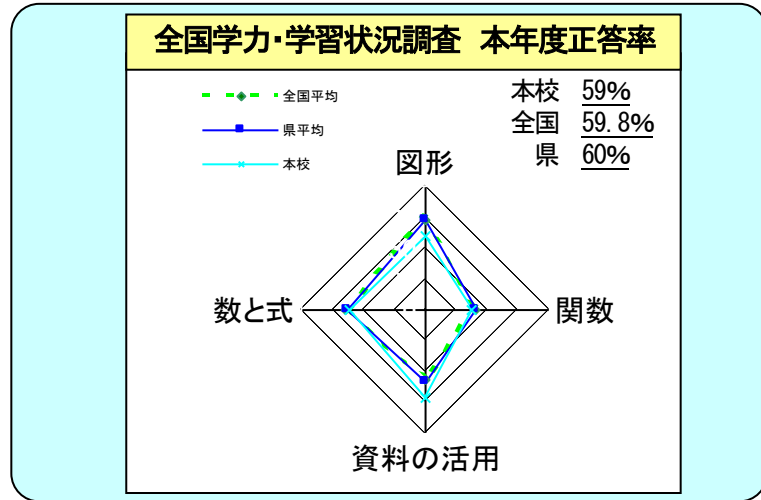
【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法					学年末試験 3年		3学期期末試験 2年
目標値					60%		60%
実施後数値					75%		臨時休業のため未実施

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			2学期期末試験 2年		学年末試験 3年		
目標値			60%		80%		
実施後数値			90%		75%		

**来年度に向けて**

論理的な読みに関する課題は依然残された。接続詞に関しては、前後の関係を考え適切に使えるようになっているが、全体的には、まだ課題を残している。どちらの課題にも、引き続き取り組む必要がある。



**重点課題**

【課題1】 反比例の表から式を求める。(本校正答率 27.3%, 全国正答率 48.9%) 反比例の表から,  $x$  と  $y$  の関係を式で表すことを問う問題であるが, 1次関数の式と解答している生徒の割合が 36.4% もおり, 反比例の表と式とを関連付けて理解できていないと考えられる。

【課題2】 冷蔵庫 B と冷蔵庫 C について, 式やグラフを用いて, 2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する。(本校正答率 36.4% (内準正答率 27.3%), 全国正答率 34.7%) 事象を数学的に解釈し, 問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。

**重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)**

【課題1】 反比例の特徴を, 表, 式, グラフを相互に関連付けて理解できるようにするために, 表やグラフから比例定数を読み取って式に表したり, 比例定数を変えることで, 表における値の様子がどのように変化するかを捉えたりする活動を取り入れる。また, 比例と反比例を対比させながら, 表から変わらない数(一定の数)を見出し, それを式と関連させながら説明する活動を取り入れる。

【課題2】 問題解決の方法や手順を説明する場面をペアやグループを活用して授業の中に設定する。その際, 表, 式, グラフなどの「用いるもの」とその「用い方」について明らかにさせながら説明させるようにする。

※小中一貫した取組については, 問題の答えを導くことだけでなく, その問題解決の方法を数学的に説明する場面を授業に設定する。その中で, 根拠をあげて説明する活動を仕組み, 丁寧に指導・確認する。

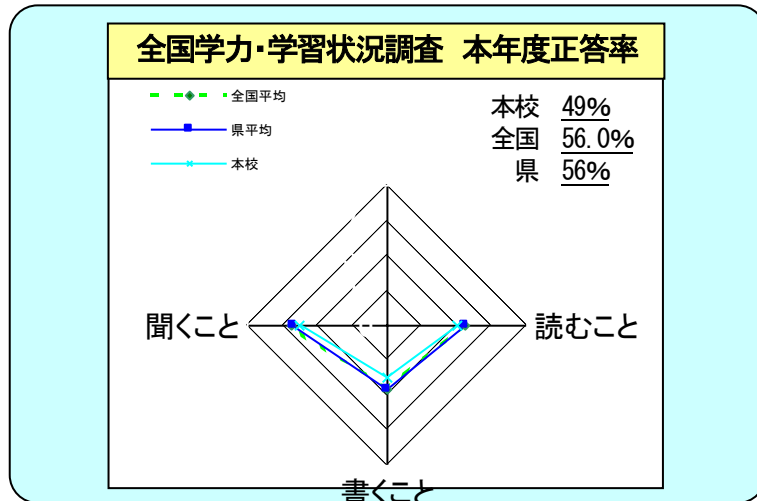
【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			2学期期末試験 3年		3学期中間試験 1年		3学期期末試験 2年
目標値			50%		50%		50%
実施後数値			72%		83%		

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		4章レディネステスト 3年	2学期期末試 2年			入試対策小テスト 3年	
目標値		50%	50%			60%	
実施後数値		36%	40%			45%	

**来年度に向けて**

考え方を説明する問題の正答率において, 大きな向上は見られなかった。考え方が不十分な生徒に対しては, 方法を説明する型を指導し, その型を使って説明文を書く練習を繰り返し行う。



重点課題	重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)
<p><b>【課題1】</b> 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる。(本校正答率0%、全国正答率 10.9%) 話の内容への理解や、自分の意見を示すために必要な表現の習得に課題がある。</p> <p><b>【課題2】</b> 与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く。(本校正答率0%、全国正答率 28.9%) 会話の流れから時制を判断できなかつたり、基本的な語や文法事項、問題の指示文を正しく理解できなかつたりすることが考えられる。</p>	<p><b>【課題1】</b> 読み物教材を利用し、話の内容や書き手の意見などをとらえる活動や自分の考えを英語で書く取組を継続していく。</p> <p><b>【課題2】</b> 繰り返し基本的な語や文法事項の復習を行い、英文を書くときは語順や時制に注意して、英文を書くように指導する。</p> <p>※小中一貫した取組については、ALTとの授業を利用し、英語を聞いて、全体の概要や要点をとらえ、自分の考えを発表する活動を増やしていく。</p>

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			2学期期末試験 3年				3学期期末試験 2年
目標値			15%				15%
実施後数値			16.7%				臨時休業のため未実施

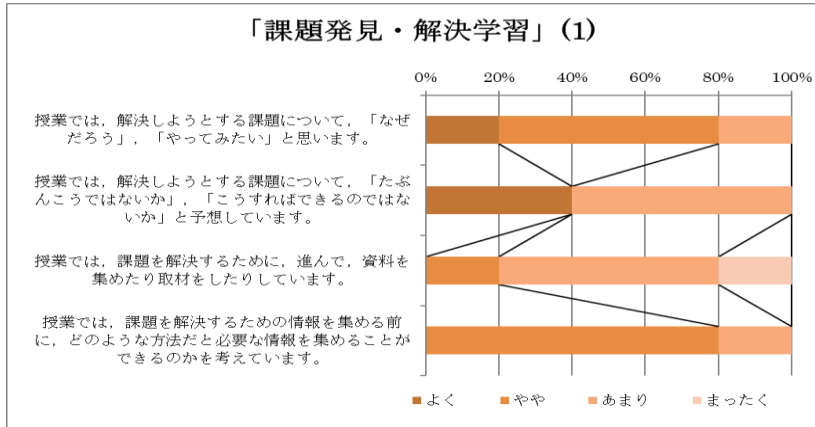
【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			2学期期末試験 3年				3学期期末試験 2年
目標値			30%				20%
実施後数値			41.7%				臨時休業のため未実施

**来年度に向けて**

少しずつ話の内容を捉えられるようになってきたが、自分の考えを英語にするのは苦手である。繰り返し基本的な語や文法事項の復習を行い、話の内容をとらえ、自分の考えをまとめる活動を継続して行っていく。

2 質問紙調査 (「基礎・基本」定着状況調査：生徒質問紙調査) (全国学力・学習状況調査：生徒質問紙調査)

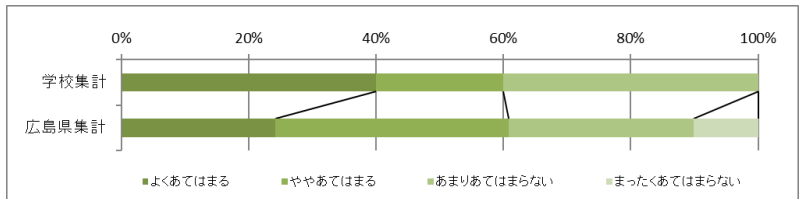
(1) 生活・学習



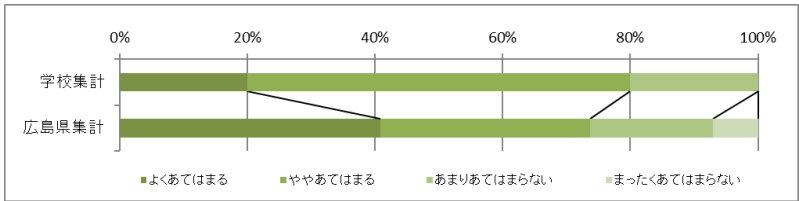
	生徒の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
基礎・基本	授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしています。(20%)	調べ方について考える場を設けたり、複数の調べる方法を提示して選択したりさせる。	2年	60%	アンケート	1月	60%
全国	将来の夢や目標を持っていますか。(63.7%)	総合的な学習の時間のキャリア探究において、自分の夢や目標を人前で語る場を設定し、具体的なイメージを持たせるようにする。	3年	80%	アンケート	1月	100%

(2) 教科

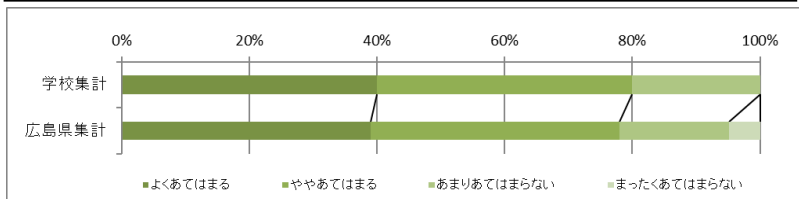
国語の授業で学んだことを、普段の生活で使ったり学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。



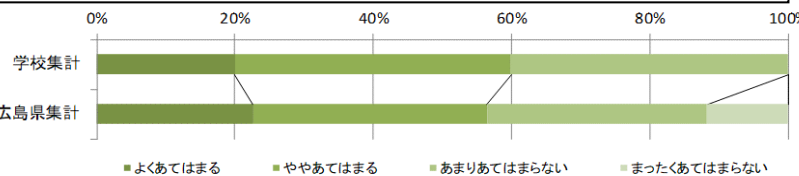
数学の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。



理科の授業では、観察や実験を行うときは、その目的は何かを意識しています。



英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、メモを取ったり、感想や意見などを話したり書いたりしています。



	生徒の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
国語	基礎・基本 国語の授業で学んだことを、普段の生活で使ったり学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。(60%)	カリキュラムマップを活用して国語科の学習内容が各教科と同関連しているかを把握し、授業の中で他教科とのつながりに触れながら、生徒に有用感を持たせる。	全学年	80%	アンケート	1月	65%
	全国 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか。(65.6%)	話す・書く活動で、相手や目的に応じて、ふさわしい方法や表現を考えさせる。	全学年	60%	アンケート	1月	65%
数学	基礎・基本 数学の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。(よくあてはまる20%)	振り返りを行う自己評価表を改善する。(自己評価表の中に、「振り返りの質を向上させるポイント」や「素晴らしい振り返り例」を具体的に示す。)	全学年	50%	アンケート	1月	74%
	全国 数学の勉強は好きですか。(45.5%)	生徒が興味・関心を持つような教材を準備し、授業を実施する。スモールステップできめ細やかな授業を実施し、できる実感を持たせてやる。	全学年	60%	アンケート	1月	65%
理科	基礎・基本 理科の授業では、観察や実験を行うときは、その目的は何かを意識しています。(80%)	授業の開始時に観察や実験の目的をはっきりと明示し、共通認識を持たせる。何のための実験や観察なのか、それを調べることで何につながるのか見通しを持たせる。	全学年	85%	アンケート	1月	78%
英語	基礎・基本 英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、メモを取ったり、感想や意見などを話したり書いたりしています。(60%)	授業では板書だけを書くのではなく、大事な所をメモしたり自分の意見や感想などをその都度ノートに書き込ませたりする場を設定する。	全学年	80%	アンケート	1月	74%
	全国 英語の授業はよく分かりますか。(54.6%)	繰り返し基本的な語や文法事項の復習を行い、英文を書くときは語順や時制に注意して、英文を書くように指導する。スモールステップできめ細やかな授業を実施する。	全学年	60%	アンケート	1月	74%